

「さとやま未来円卓会議」の開催について

1 要旨・目的

中山間地域の課題解決に取り組む「ひろしま里山・チーム500」（以下「チーム500」）の登録者の活動の継続と発展を支援するため、行政機関、経済団体及び大学等で構成する「さとやま未来円卓会議」を開催し、登録者の活動に対して、構成団体による助言や意見交換などを行う。

2 現状・背景

中山間地域振興計画の柱である「人づくり」の一環として、地域づくり実践者の活動を支援するため、平成30年度に「さとやま未来円卓会議」を設立し、令和3年度までに計9回開催し、19名の方に登壇いただいている。（令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響のため中止）

3 概要

(1) 対象者

チーム500登録者

（参考）「さとやま未来円卓会議」構成36団体

行政 - 国（財務省中国財務局、経済産業省中国経済産業局）、県、市町
経済団体 - 広島県商工会議所連合会、広島県商工会連合会 ほか
金融機関 - ひろぎんエリアデザイン、もみじ銀行、広島信用金庫 ほか
大学 - 広島大学、県立広島大学、叡啓大学
関係機関 - 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター、公益財団法人ひろしま産業振興機構

(2) 事業内容（実施内容）

チーム500登録者の活動に対する支援

- 活動継続に必要な人材や資金、情報、ノウハウの提供支援
- 専門分野における個別相談支援 など

(3) スケジュール

第1回：令和4年 10月13日（木）13:30～15:30（オンライン開催）

第2回：令和5年 1月31日（月）13:30～15:30

（各回とも3人登壇する予定）

(4) 予算（単県）

1,628千円

4 その他（関連情報等）

過去の円卓会議の開催状況：

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/468829.pdf>

(参考)

令和4年度第1回登壇予定者

(1) 中井 皓一氏 (廿日市市)

【発表内容】

- ・ 地域支援員のミッションである「空き家活用」について、3D化した空き家データを用いたオンラインツアー開催に向けた取組。
- ・ VR技術を活用した起業に向けた、行政ニーズにかかる相談。

【プロフィール (チーム500サイトURL)】

<https://team500.hiroshima.jp/member/profile/465>

(2) 生原 誠之氏 (広島市 三次市 東広島市 等)

【発表内容】

- ・ 「瀬織^{せおり}」を活用したサステナブルな商品開発を通じた循環型の環境創造の取組。
- ・ ゼロウエストの仕組みづくりや環境に関する研究にかかる相談。

【プロフィール (チーム500サイトURL)】

<https://team500.hiroshima.jp/member/profile/451>

(3) 北尾 悦子氏 (広島市)

【発表内容】

- ・ とびしま海道沿岸漁業者からのひじき買取価格の向上に向けた、「瀬戸内天然ひじき」のブランド化とギフト商品の開発の取組。
- ・ ギフト商品取引先の開拓にかかる相談。

【プロフィール (チーム500サイトURL)】

<https://team500.hiroshima.jp/member/profile/374>